

お寄せいただいた意見や要望について

意見・要望の内容	①サンレイク草木の経営は行政が行うのではなく、土地代を無料にするなどの優遇措置を設けた上で民間に任せるべきだ。 ②西鹿田地区の埋め立ては地下シェルターの建設を求める。地下部分を食料備蓄のほか室内競技場として活用し、地上は企業誘致や大規模農地として利用すべきである。
市からの回答	【回答①】 本事業を実施する目的としましては、単にホテル経営に取り組むということではなく、観光の側面から交流人口や関係人口を増加させ、地域の活性化を図ることを前提としております。 日帰り客を含む国民宿舎サンレイク草木の利用者数は、令和元年度実績で年間 3 万 4,309 人と東町の人口（約 1,800 人）の約 19 倍の交流人口を生んでいます。また、わたらせ渓谷鐵道の利用者の増加にも寄与しています。消費の面では、市内業者からの仕入れや市民の雇用を創出してきました。 また、地域産業の活性面から、サンレイク草木を時代のニーズにあった滞在型宿泊施設として再建するとともに自然・歴史・文化を織り交ぜた周遊ルート等の造成を図り、体験・周遊型の観光を強化することで、市内の滞在時間を長時間化し、入込客数や市内消費の増加、交流人口及び関係人口の増加を図るための事業として取り組んでいるところです。 ご指摘のとおり、民間事業者のノウハウや資金の活用は必要と考えておりますので、事業の実施方法については、民間からの意見を積極的に取り入れ、みどり市総合計画（後期基本計画）に掲げる「公民連携の観光まちづくり」を本事業でも推進したいと考えております。 【回答②】 西鹿田グリーンパークの整備にあたっては、みどり市には都市全体の住民を対象とした総合的に利用できる公園がないことや、災害時の活動拠点となる場所が不足していることから、市民の憩いの場の創出や災害時の活動場所としての活用も含め、運動施設（サッカーグラウンド）を中心とした総合公園として、整備をすることとしています。 また、民間活力の導入については、財政負担の軽減が図れる可能性があるため、今後の運営状況等を踏まえ検討していきます。